

今村地区

今村は、戦国時代に瀬戸川南岸の今村城とその東西を結ぶ街道上に市が立ったとされています。江戸時代以降に往来が顕著となった瀬戸川北岸の信州飯田街道や瀬戸街道にも沿っており、かつて運送業や宿屋、茶屋、商家などが軒を連ねていました。



八王子神社

創建年については、今村城築城時とされ、「文明五年癸巳年九月初五日大檀那松原下総守広長」と書かれた棟札があったとされますが、現在その所在は不明です。本殿や拝殿は、遷宮がなされるために定期的に改修・改築がなされ、その際の棟札もいくつか残っています。最も古いものは延宝8年（1680）のもので、宝永5年（1708）、正徳3年（1713）、享保7年（1722）、寛政2年（1790）、文政10年（1827）、慶応3年（1867）のものも確認されます。

慶昌院



文明5年(1473)に、赤津・瀬戸に勢力をもつ松原広長が今村城を築城する際に、城域守護のために八王子大明神・薬師如来を勧請し医王山八王寺を開創したとされます。この八王寺が、医王山慶昌院の草創であったとされます。その後無住寺となっていました。寛永8年(1631)に雲興寺15世興南義繁が曹洞宗慶昌院を再興しました。安永年間(1772～81)に観音堂を北脇から遷座、明治初年には静岡県の秋葉寺より秋葉三尺坊大権現を勧請し秋葉堂を本堂西側に建造しています。秋葉堂では、11月第3日曜日(かつては12月16日)に火渡りをとまなう秋葉大祭が行われます。

今村城跡



今村城は別名「松原城」とも称され、その規模は東西50間(90m)、南北60間(108m)で、四方に幅5間(9m)の一重の堀を巡らせ、南側のみ二重の堀とし、土塁の高さは2丈(6m)の城構えであったと推定されています。松原氏は比野の桑下城主長江利景(永井民部)とならび、瀬戸地域における2大勢力でしたが、松原氏は文明14年(1482)の安戸坂合戦で長江氏に敗れ、広長は自刃したといわれています。現在は市街化がすすみ、その面影はありませんが、城の南西に位置する八王子神社の境内には、今村城の堀の一部が残されています。



陶器



石器



創造



街



交流



自然



祭り

今村郷倉



郷倉は江戸時代に年貢米を一時保管する備蓄用の倉として作られたものが始まりとされ、今村にも2間×2間の倉が1棟あり、現在まで使われています。平成2年（1990）にはこの郷倉に保存されていた271点の文書が瀬戸市に寄贈されました。宝暦2年（1752）の田畑名寄帳を最古として江戸時代・近現代の村関係の文書類です。江戸時代では、用水管理に関する資料や田畑名寄帳などが多く、江戸後期の猿投山祭礼に参加した折の支出票などもみられます。近現代は、土地や地租に関する資料や学校関係の資料が多く、八白村からの分村願や濃尾地震に関する資料などもあります。また、今村の神事で用いられる道具類も保管されていました。

今村の飾り馬



瀬戸市域の旧村々の各地区では、氏神に飾り馬を奉納する祭礼が多くみられます。今村では、シマと呼ばれるいくつかのグループから飾り馬が奉納される祭礼が、今日まで残されています。かつては市場・寺山・北脇・川西の4つのシマから各シマの特色をもった5頭の飾り馬が氏神である八王子神社に奉納されていました。今日でも、4頭の飾り馬が毎年の秋例大祭の折に奉納されます。献馬行事を取り仕切る当番ジマが各年交代で回ってきますが、その当番ジマを「ヤンチャ」といい、とりわけ田舎くさい化粧をしておどけながら奉納する習わしがあります。

伊藤九郎左衛門貞則碑



慶昌院の駐車場から西側に道路を挟んだ一角に、伊藤九郎左衛門貞則を顕彰して明和3年（1766）に建てられた碑があります。碑文には、今村に育った貞則は、平野平八郎を師として、棒の極意技を主とした検藤流と、藤牧沙門を始祖とする藤牧流を学び、新たな一流派を生み出したと顕彰しています。この石碑の傍らには、伊藤貞則に学んだ横山幸右衛門重利の碑（文化3年（1805）造）、その流派の横山幸吉の碑（明治13年（1880）造）が並び建ち、今日、長久手市長湫地区・岩作地区、豊田市篠原、同旭地区杉本・下小屋等に伝わる棒の手の源流がここ今村であったことを示しています。

市場町会館



市場町会館が面する細い東西の道は、かつては今村の中心部であり、瀬戸村へと続く街道沿いの「市場」でした。古くは、中世にまで遡るものと考えられ、道の西は松原広長の居城であった今村城へ続いています。明治期の地籍図には、東西道路に面した土地は、やや細長い長方形の地割がみられ、周囲には4か所の社もあり、古くからの町場であったことがわかります。市場町会館の道路側には常夜燈が建てられており、市内でも古い時代の寛政12年（1800）のものです。戦後も、近くに青果市場があり、長きにわたって人や文物の往来がなされた地です。



陶器



石器



創造



街



交流

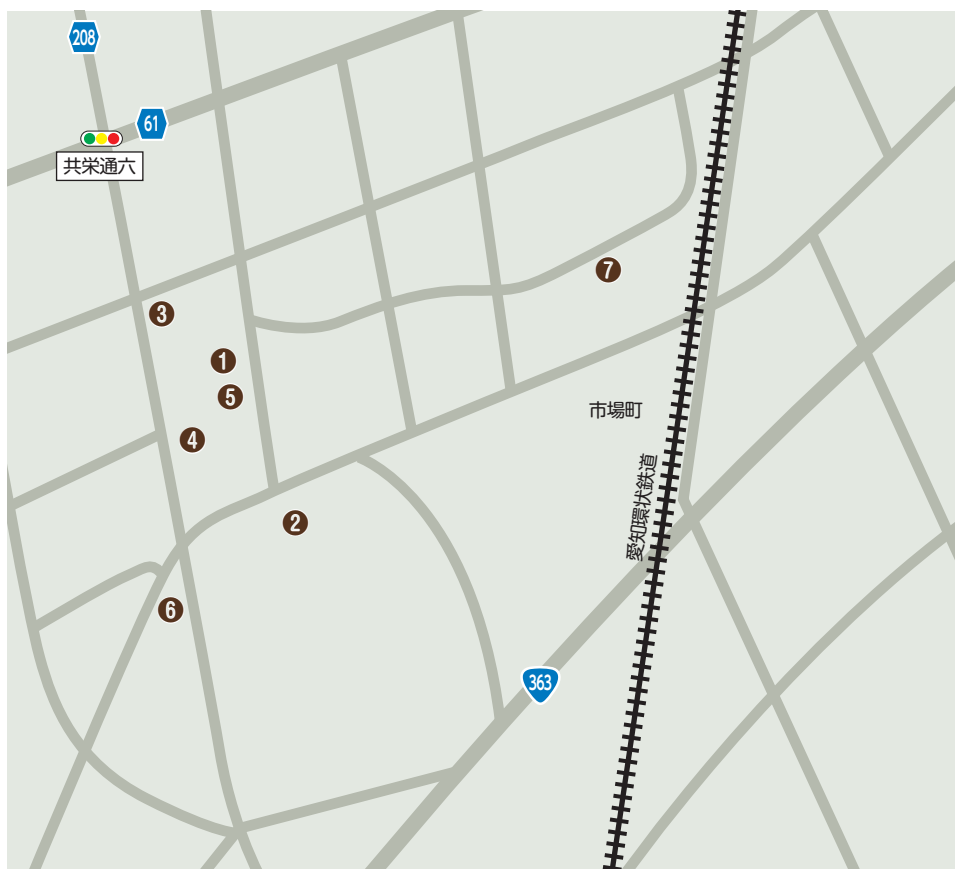


自然



祭り

今村地区地図



- ① 八王子神社 (P60)
- ② 慶昌院 (P61)
- ③ 今村城跡 (P61)
- ④ 今村郷倉 (P62)
- ⑤ 今村の飾り馬 (P62)
- ⑥ 伊藤九郎左衛門貞則碑 (P63)
- ⑦ 市場町会館 (P63)